

おかだ耕一

後援会会報

No.44

2009.10.15

http://www.ko1.org/ E-mail:okada@ko1.org

発行/おかだ耕一後援会事務局 〒471-0809 豊田市宝来町4-758-141 TEL/090-2929-7529(番号通知のみ受信)



激動の時代に、これからもしっかりと働きます。

日ごろは議員活動、後援会活動に対し、格別なるご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、豊田市議会9月議会が9月4日から29日まで行われ、緊急経済対策も含めた補正予算、新たな交通安全施設の設置など、多くの重要案件を審査し、可決しました。また、20年度の決算審査も行い、予算執行が適切であったか、無駄はなかったかなど、しっかりと指摘しました。
国政におきましては政権交代が実現し、時の流れが劇的に変化しようとしています。本市も厳しい財政状況のなか、議員本来の役割をしっかりと認識し、市民の皆さんにとって、より良い市政を実現すべく、活動してまいります。時には耳障りな主張もするかもしれませんが、ご理解いただき、今後とも変わらぬ、ご指導、ご支援をよろしくお願い致します。

豊田市議会議員 岡田耕一

広報とよた市議会だよりでは伝えない 数字から見る20年度決算

子ども医療助成費 17億4,998万円

平成20年度から県の補助範囲が就学前までの乳幼児の入通院医療費と小中学生の入院医療費まで拡充されたため、市の事業として小中学生の通院医療費の自己負担分を助成した。

4基幹病院(合計値)における19年度と20年度の患者動向比較

| 患者全体 | 外来患者 | 前年度比 | | 入院患者 | 前年度比 | | 時間外診療 | 前年度比 |
|--------|---------|--------|------|--------|------|--------|-------|------|
| | | 19年度 | 20年度 | | 19年度 | 20年度 | | |
| 19年度 | 843,825 | | | 29,176 | | 90,390 | | |
| 20年度 | 792,906 | -6% | | 29,490 | +1% | 85,461 | -5% | |
| 0~5歳 | 19年度 | 54,376 | | 3,155 | | 18,593 | | |
| 20年度 | 49,557 | -9% | | 2,977 | -6% | 16,918 | -9% | |
| 6~11歳 | 19年度 | 21,955 | | 668 | | 6,279 | | |
| 20年度 | 22,759 | +4% | | 773 | +16% | 6,724 | +7% | |
| 12~14歳 | 19年度 | 8,440 | | 215 | | 2,167 | | |
| 20年度 | 9,463 | +12% | | 285 | +33% | 2,366 | +9% | |

※4基幹病院/豊田厚生病院、トヨタ記念病院、地域医療センター、足助病院
※病院では小学生、中学生という年齢ではなく、満年齢のデータで把握

私も子育て世代の負担軽減策は必要と考え、3割負担からの大幅削減は大賛成だが、医療費無料化は、各方面からも問題視する声が出始めている。今後、見直しという大英断も含め、本事業を子育て支援制度全体から捉え、再構築を期待する。

病児・病後児保育費 3241万円

〈20年度実績〉

| 施設名 | 利用者数 | 利用日数 | 19年度 |
|----------------------------|------|------|------|
| すくすく子どもクリニック 病児保育室「すくすくの森」 | 91人 | 436日 | 362日 |
| 豊田厚生病院 病児保育室「びよっこ」 | 67人 | 265日 | — |
| 丸山こども園 病後児保育室「おひさま」 | 13人 | 40日 | 60日 |
| 合計 | 171人 | 741日 | 422日 |

インフルエンザ等感染性の病気が流行していないにも関わらず、19年度と比較し、利用者が大幅に増えている。病児保育利用の潜在的なニーズは高いと思われる。

今後は、小児科医のご理解とご協力を得て、他地域へも展開されることを期待する。

地域子ども会活動費補助金 2,149万円

各地域における子ども会活動等の活性化を図る目的で補助金を交付している。

★子ども会加入状況

| 年度 | 子ども会数 | 加入者数 | 4/1現在対象人口 | 未加入率 |
|-----|-------|---------|-----------|-------|
| H18 | 479 | 23,175人 | 26,059人 | 11.1% |
| H19 | 478 | 23,058人 | 26,005人 | 11.3% |
| H20 | 471 | 22,741人 | 26,139人 | 13.0% |
| H21 | 469 | 22,614人 | 26,156人 | 13.5% |

*各年度の加入者数は、地域子ども会活動費補助金申請時の数値

未加入者数増加の理由は、就労する保護者の増加やひとり親家庭の増加によるもの。また、子どもとともに活動する保護者から負担が大きいという声が増加傾向にある。地域によっては、少子化から子ども会を構成する子どもの数や実世帯の数が減少し、活動する役員への負担も増えている。

親にとっても子どもにとっても、子ども会に入っていてよかったといえる会活動ができるよう市も多くの声に耳を傾け、万全な体制で、サポートできるよう期待する。

映画「ブタがいた教室」上映会のご案内

市政改革・とよた市民の会(代表:おかだ耕一市議)では、映画「ブタがいた教室(2008年作品)」上映会を開催します。

《開催日》平成21年11月29日(日)

《上映時間》第1回/10:30~12:20
第2回/14:00~15:50

《会場》豊田市福祉センター(旧アイプラザ豊田)講堂

《入場料》大人…1,000円 小・中学生…500円

《連絡先》岡田耕一 090-2929-7529
小林 収 0565-80-5323



とよた市民の会 無料法律相談のご案内

~派遣切り、生活相談もどうぞ~

【開催日】

11月14日(土)・12月12日(土)

【時間】

午後1時30分~3時

【場所】

豊田産業文化センター4階

【お問合せ】

小林おさむ 80-5323

弁護士に無料で相談できます。完全予約制といたしますのでご了承下さい。ご希望の方は前日までにご連絡ください。

1.古瀬間聖苑が抱える課題

(答弁は西山福祉保健部長)

人は生を受け、成長し、そして、老いて、土に還っていく。人であれば、必ず人生を終えるときが来る。そのときにお世話になるのが、火葬場であり、本市で言えば、古瀬間聖苑(以下、本聖苑)である。本聖苑は、平成元年6月の供用開始以来、市民にとって必要不可欠なものとなっている。開設以来20年以上が経過したが、利用件数も右肩上がりが増加している。また、火葬炉をはじめ、各装置の修繕を定期的に行っているが、そろそろ今後の聖苑整備について、調査研究を始める時期に来ていると思う。こうした施設の整備には、市民理解が不可欠であり、時間がかかる。私は早期の次期聖苑整備基本計画策定を求めるとともに、聖苑従業員からの聞き取り等をもとに現在の聖苑が、抱える各種課題についても明らかにする。



古瀬間聖苑

豊田市古瀬間聖苑の概要

| | | | |
|-------|------------|----------|------|
| 供用開始 | 平成元年6月 | 火葬炉 | 13基 |
| 敷地面積 | 21,464㎡ | 告別室 | 3室 |
| 建設面積 | 4,737㎡ | 収骨室 | 3室 |
| 延床面積 | 5,094㎡ | 待合室 | 7室 |
| | | 式場 | 1室 |
| 用地費 | 2億 356万円 | 遺族控室 | 2室 |
| 建設事業費 | 25億3,032万円 | 駐車場(普通車) | 137台 |

質問 本聖苑の施設整備、改修の現状は。

答弁 施設の整備、改修は、火葬炉を中心に毎年定期的に修繕を行うとともに、火葬炉の大型化工事など計画的に施設改修を行っている。平成20年度は、火葬炉の大型化工事を2炉実施。施設修繕は、空調設備や監視カメラの更新を行った。

再質問 現状の改修等は、答弁のとおりだが、現在、霊安室の遺体保冷库が故障中で、保冷库内からの水分が外に流れ出し、それをバスタオルで受けていると伺う。また、汚物炉は2基のうち1基が故障中だ。これらは早急に修繕すべきと考える。

再答弁 遺体保冷库は、現在修繕を行うよう手配している。

質問 本聖苑も開設以来20年以上が経過し、各装置の修繕も定期的に行っている。施設本体の耐用年数は。

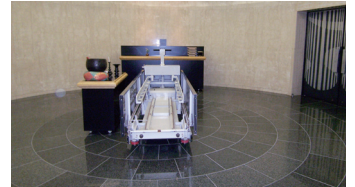
答弁 本聖苑の法定耐用年数は50年だが、本市では、公共施設の延命化計画に基づき、目標使用年数を57年としている。

必要な施設整備を進めよ

質問 利用者アンケートのご意見にもあったが、身障者用トイレは待合棟側のみで、式場側にはない。また、夜間、身障者用トイレを使いたい場合は、聖苑従業員に鍵を開けてもらう必要がある、大変だ。現在、式場側の身障者用トイレについては設計まで済んでいるものの、予算の関係から整備時期は未定という。こうした施設改修は最優先で、実施すべきだ。その他、アンケートの要望事項である授乳室の設置、洋式トイレの増設等についても早急な改善を求める。

答弁 ご指摘のとおり、20年度から多目的トイレの設置に向けての準備を進めている。施設修繕や整備を計画的に進める中で、できるだけ早期に対応していきたい。授乳室や洋式トイレは、市としても必要性を感じているため、施設改修や整備を行う中で計画的に進めたい。

質問 告別室でのお別れの時間について、配慮を求め、質問する。ご遺体、喪主が到着された後、告別室でのお別れの時間は10分程度しかとることができない。しかし、時々、ご遺族一緒のバスで来られなかった方々が、お別れの時間に間に合わないときがあると伺う。もう少し、時間の配慮ができないか。

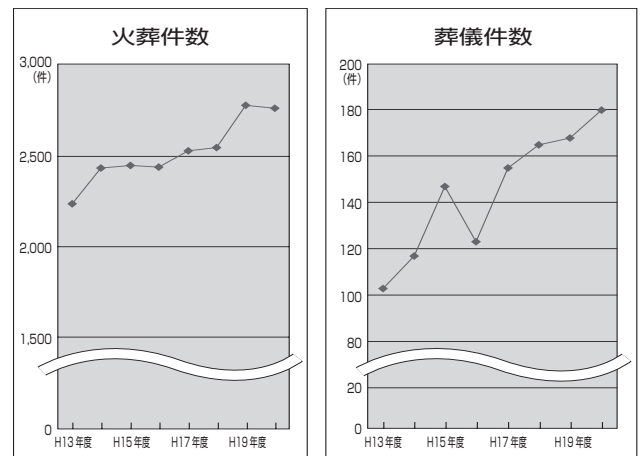


告別室

答弁 本聖苑では、日常業務の中でできる限りご遺族に配慮した対応を心がけている。しかし、予定された火葬業務を滞りなく進める必要もあり、他の利用者への影響を考慮し、10分程度でお願いしている。

本市の利用ピーク予測は?

質問 聖苑従業員からの聞き取りによると、出棺時間は、11時、12時、13時に集中している本市では、火葬炉は現在の数で何とかなるが、収骨室が3つしかなく、現在でも待ってもらうことが多いと言う。本市の年代構成を考慮すれば、今後、利用件数も急激に増加すると思われる。本市における利用ピークをどのように予測しているか、ピーク年次、必要な炉数、収骨室数は。



答弁 利用のピーク予測は、具体的な時期を捉えていないが、総合計画で把握できる平成42年までの人口推計を用いて予測すると、42年で5,000件を超える見込み。この火葬件数を処理するための炉の数は、運用面の工夫で現在の炉の数で対応できると考えているが、火葬時間が集中すると告別室や待合室、収骨室の不足が懸念される。

早急な施設整備計画策定を進めよ

質問 利用ピーク予測について、現状の施設で、十分対応できる旨の答弁があったが、年間利用件数2,700件台の現在でも、告別室が足りず、10分程度しか時間がとれず、お見送りに間に合わないご遺族がいる。火葬後、収骨室が足りずに、待っていたことも多い。また、火葬炉は13基あるものの、待合室は7室しかなく、待合室を使用できないご遺族もいる。また、多くの近隣自治体の斎場に設置されている小動物の火葬炉の併設も是非検討頂きたい。現在、道ばたで、はねられた犬や猫等の小動物の死骸は清掃車により回収され、清掃工場でごみと一緒に焼却されている。命の尊厳を考えるうえで、動物炉の設置も検討すべきと考える。これらの増設、改修も含め、現時点で、今後の聖苑の整備方針、整備計画はあるか。



炉前ホール

答弁 現時点では、動物炉の設置も含め、新たな施設の整備方針は持っていない。

質問 現時点では、今後の聖苑の整備方針はないというが、それなら、長期ビジョンを持った聖苑整備の基本方針、基本計画、または増設・改修計画等を策定すべきと考えるがどうか。

答弁 当面は、延命化を基本として計画的に修繕、改修を行い、少しでも長く現在の施設を利用していく。

再質問 現在でも告別室、収骨室や待合室など、不足している状況だ。これら具体的な整備計画を策定する必要がある。

再答弁 施設状況を調査し、修繕箇所を明らかにし今後の修繕計画を検討したい。



収骨室

運営委託の問題点

質問 本聖苑は、豊田加茂広域市町村圏事務処理組合の施設として開設して以来、同一業者と随意契約にて委託契約を結び、運営管理業務を担って頂いている。現在でも、施設内は美しく、清潔に保たれ、その努力に敬意と感謝を申し上げる。現在、有限会社に管理業務を委託しているが、その経緯は。

答弁 昭和61年4月、豊田加茂広域市町村圏事務処理組合は豊田火葬施設組合が行っていた火葬業務を引継ぎ、その後、平成元年に現在の施設の完成に合わせ運営管理を民間委託とした。委託先として火葬炉メーカー等に打診をしたが断られ、当時、本聖苑で別の業務を受託していた会社に依頼し、新たに有限会社平誠業務サービスを設立して運営管理を委託することとなった。

質問 21年度は、67,882,500円が委託契約金額である。この中で、市は、人件費全体をどのくらいと見込んでいるのか。

答弁 本聖苑の運営管理業務委託は、契約金額の総額の中で事業者の判断により業務を実施する「請負契約」であり、積算の基となる人件費や人数などを個別に示すことはできない。

聖苑従業員の給与水準は適正か?

質問 聖苑従業員からの聞き取りによると、10年前に比べて火葬件数は大幅に増加し、仕事は大変になっているが、給料は増えず、生活が苦しいと言う。市は、聖苑従業員の給与水準を把握しているのか。さきほどは答弁頂けなかったが、市が想定している人件費相当分が従業員にわたっていると思うか。火葬業務の継続性のため、従業員確保のため、適正な処遇は必要だ。従業員確保の方策は何かあるか、あわせて答弁願う。

答弁 市は、委託先の従業員給与については把握する立場になく、支払われているかどうかは把握していない。火葬業務を継続するためには、従業員の確保が大切であると認識しており、受託業者において適切に雇用されることが必要であると考えている。

質問 運営管理業務委託仕様書 第12条2項では、受託業者が管理上必要な消耗品を負担する、作業用消耗品として、夏服、冬服、安全靴、作業靴、皮手袋等が記載されている。これらの消耗品は、どのくらいの頻度で支給することを見込んで、契約金額を積算しているのか。市は、消耗品の支給実態を把握しているのか。

答弁 消耗品には、作業用消耗品のほか、鉛筆などの事務用消耗品や電球や洗剤などの施設用消耗品を含んでおり、前年度の購入内容を踏まえ、運営管理上で必要な金額を計上している。市では、消耗品の購入実態を把握するため、6ヵ月ごとに消耗品の購入実績を報告させ、状況を確認している。

再質問 市は、消耗品の支給実態を定期的に報告を受けていると言うが、それは正確か。現物の確認をしているか。その水準なら適正と認識しているのか。私が聞き取りをした聖苑従業員への支給実態を紹介する。作業服は夏服か冬服を年に1着。10年以上の勤務でも長靴、皮手袋については、採用時に1度だけ。防寒着、安全靴、作業靴の支給にいたっては過去に1度もなく、それぞれ従業員負担で購入。例えば、本市の清掃の現業職員の場合は、作業着は夏服、冬服は選択自由で年に4着の支給。安全靴は、概ね1人・年間に1足を目安に支給している。これらと比較すると受託業者から聖苑従業員に対する作業用消耗品の支給実態はひどいと言わざるを得ない。これでいいのか。前年度実績に基づくなら、前年度、購入していなければ、永久に購入しないことになる。業者を指導すべきだ。

再答弁 消耗品は、運営管理上で必要なものだけを受託業者が判断して購入される。

質問 私は、現在の管理委託業者が必然性をもって、聖苑の管理を継続的にされてきたことは理解する。ただ、世の中が、劇的に変化する中で、委託業者が未来永劫このままでいいとも思えない。たとえ、業者が変わっても、今、勤務されている従業員の皆さんの雇用は考慮されるべきと思うが、委託業者の選定にも適切な競争原理の導入は必要だと思う。

答弁 現在は、古瀬間聖苑の管理業務の受け手となる他の事業者がいらないため、(有)平誠業務サービスにお願いしている。今後の受け手となる事業者があれば、火葬業務の継続性を考慮したうえで競争入札を導入していく考えである。

残骨灰からの貴金属処分は適正か？

質問 ご遺体火葬後に、骨壺に入りきらない、ご遺族が持ち帰らなかった残骨灰の処分費は、どうなっているのか。また、残骨灰からの貴金属類の処理に関しては、どのような契約で、実際の費用はいくらか。そして、残骨灰、および貴金属類の量は把握しているか。

答弁 遺灰の処理は、入札により残灰処理業務委託として契約している。約2,800体の火葬を想定した処理量の契約金額は1円である。契約内容は、遺灰の分別処理、埋葬、供養を行うものである。20年度の遺灰の量は約5,500kgである。貴金属類の量については把握していない。

再質問 残骨灰の処理には相応の処理費用はかかるが、貴金属類は換金、売却が可能だ。名古屋市を例に挙げると、火葬・収骨後の骨灰の処理は処理業者に委託し、20年度実績で

は処理量59,266kg、年間委託料719,712円となっている。そして、残った骨灰から出た貴金属などの有価物は残骨灰と分離したうえで返納してもらい、売却している。20年度売却実績は15,259,351円だ。本聖苑と規模は違うが、こうした取扱をすれば、市民にとって有益に活用させて頂くことができるのではないかと。名古屋方式での処理を求める。

再答弁 貴金属類の換金については、亡くなられた方の遺灰を換金することに対するご遺族の感情に配慮して換金を取りやめた自治体もあり、名古屋市など一部自治体で実施しているところはあるが、本聖苑では行わない考えである。

意見 ご遺族への配慮は当然だが、知らない業者の利益になるよりも市に還元され、市民のために使わせて頂いた方が、故人、ご遺族もご理解頂けるのではないかと。

第2回 親睦マレットゴルフ大会 09年9月26日(土)

去る9月26日(土)、河合池マレットゴルフ場東コースにて、絶好の天候に恵まれ、107名のご参加のもと第2回 おかだ耕一後援会親睦マレットゴルフ大会を開催しました。ご参加頂きました皆さん、ありがとうございました。

| | 男性(敬称略) | スコア | 女性(敬称略) | スコア |
|-----|-----------|-----|------------|-----|
| 優勝者 | 中武正信(宝来町) | 63 | 中村喜代子(美里) | 66 |
| 準優勝 | 菅原重治(市木町) | 66 | 若林由美子(宝来町) | 67 |
| 第3位 | 都築重義(神池町) | 66 | 徳重邦子(宝来町) | 70 |



プレイを楽しむ皆さん



プレイを終えて



優勝された中武さん(右)と中村さん



開会式



前年度優勝者の森さんからトロフィーの返還

おかだ耕一 後援会主催・おさむ会協賛 こみなとたいのうらおんせん

第3回 親睦バス旅行 小湊鯛の浦温泉

- ★日 時：平成22年2月7日(日)～2月8日(月)
- ★旅 行 費：¥21,000(車中菓子・飲物付き、フェリー航送料・傷害保険等一切含む)
- ★宿泊旅館：鴨川ホテル三日月 TEL<0470>95-3111
- ★集合場所：後日、ご連絡致します。
- ★申込期限：平成22年1月15日(金)
- ★企画・主催：おかだ耕一後援会 協賛：おさむ会
- ★お申込み・問合せ先：森田 秋男 88-5797
- あいち旅行企画株式会社 豊田営業所 <0565>51-3332 担当：西本 克司



▲ 鶴岡八幡宮



▲ 海ほたる

| | |
|---------|--|
| 2月7日(日) | 各地(7:00～)===各IC===東海環状・東名高速===御殿場(昼食)(11:20～12:10)===東名高速===横浜町田IC(13:00)===東京湾アクアライン(海ほたるPA展望台より見学)(13:50～14:30)===誕生寺(参拝)(15:45～16:15)===小湊鯛の浦温泉(16:20頃) |
| 2月8日(月) | ホテル(8:00)===海産物等(買物)===金谷港(10:20)～～東京湾フェリー～～久里浜港(10:55)===鶴岡八幡宮(参拝)(11:45～12:20)===江ノ島(昼食・散策)(12:50～14:10)===秦野中井IC===東名高速・東海環状===各IC===各地(19:30頃～) |

おかだ耕一を支えるカンパは下記へお願いいたします

三菱東京UFJ銀行 豊田支店 (普通) 1113815 おかだ耕一後援会
郵便振替 00820-9-205061 おかだ耕一後援会
《他行からの振込口座 9900 089(当座) 0205061 オカダコウイチコウエンカイ》

カンパ頂いた方は通帳にはお名前しか表示されません。お礼を申し上げたいため、ご一報下さるようお願いいたします。政治資金規正法により、おかだ耕一後援会は、企業・労働組合等の団体からの寄付は受けられません。

《連絡先》

TEL/090-2929-7529
FAX/88-9194

(こーいち)

http://www.ko1.org/
E-mail:okada@ko1.org

市政に関するさまざまな
疑問、質問、要望、情報等
お気軽にお寄せください。